

## 具体的な支援方策（例）

注）対象及び連携：実施された取組及びプログラム等の対象及び関係機関等を例示的に記載。（この対象や機関等に限られるものではない。）

例	テーマ	育てたい“食べる力”（例）	対 象	連 携	頁
1	“子どもの育ち” の共有	食欲がある、 おながすくりズムをもつ 安心と安らぎの中で飲んでいる（食べている）心地よさを 味わう いろいろな食品に親しむ	0歳、1、2歳 児	保育所、家庭	1
2	子ども食育クッキ ング	味覚など五感を味わう 栽培、収穫、調理を通してわ くわくしながら、食べ物に触 れる	幼児（4～6 歳）	企業、NPO	5
3	自分の健康を知る （“うんち”が語る 健康状態）	食べもや体のことを話題にする （自分の体の成長や体調の変 化を知り、自分の体を大切に できる）	幼児	保育所、幼稚園、 NPO	7
4	自分の健康を管理 する（成長曲線の 活用）	食生活や健康を大切だと思 うことができる 自分の体の成長や体調の変 化を知り、自分の体を大切に できる	小学生、中 学 生、高校生	学校、家庭、 医療機関	9
5	自己を見つめ、地 域に働きかける	自然と食べ物との関わり、地 域と食べ物との関わりに関心 をもつ 食事・栄養のバランスがわか る 食に関わる活動を計画した り、積極的に参加したりする ことができる	小学生	学校、家庭、地 域	10
6	わくわく食探検	食事の適量がわかる 食生活や健康に関連した情 報を得て、理解して、利用で きる 食に関わる活動を計画した り、積極的に参加したりする ことができる	小学生	放課後児童ク ラブ、大学・ 研究機関	16
7	ばくばく健康キッ ズ&プラン	食事の適量がわかる 食事・栄養のバランスがわか る 食生活や健康に関連した情 報を得て、理解して、利用で きる 食に関わる活動を計画した り、積極的に参加したりする ことができる	小学5年生	学校、家庭、 商店街、保 健 所、大学・研 究機関	17

例	テーマ	育てたい“食べる力”(例)	対象	連携	頁
8	学校で、総合的に健康教育—ポートフォリオ評価を用いて—	自分の食生活を振り返り、評価し、改善できる 食に関わる活動を計画したり、積極的に参加したりすることができる	小学生	学校、地域	23
9	自然から食卓まで子ども自身が構想し実践する食事づくりセミナー	食べたい食事のイメージを描き、それを実現できる 家族や仲間のために、食事づくりや準備ができる 食に関わる活動を計画したり、積極的に参加したりすることができる	小学生、中学生	地域、家庭、大学・教育機関	29

—地域レベルでの多様な取組、評価—

例	テーマ	対象	連携	頁
10	食生活に関する教育実践事業—望ましい食生活の基礎・基本を養い、健康な体と豊かな心を育てる食生活をめざして—	保育園児、幼稚園児、小学生、中学生	教育委員会、保育所、幼稚園、小学校、中学校、町健康福祉課、健康づくり食生活推進協議会等	35
11	食育の推進における地域ネットワークの構築	乳幼児、保育園児、幼稚園児、小学生、中学生、高校生等	保健所、市町村、保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校等	37

—研究と結びついた評価—

例	テーマ	対象	連携	頁
12	子どもを対象とした食生活・栄養に関わる教育等の効果を検証した研究について 研究デザイン・エビデンスからみた整理(例)	子どもを対象とした研究	実践活動機関、大学・研究機関	41